

ひろこ倶楽部だより

VOL.8



寒くなりましたね？
暖かくしておでかけ
ください。春には
後援会の日帰りバス
旅行も計画しており
ますので、みなさん、
ご参加ください。

2004年もどうぞよろしく!!

新しい年が幕を明けました。昨年は、私個人にとりましては、激動の1年となりましたが、こうして、市議員として新しい年を迎えることができました。皆さんにとりましては、どんな1年だったでしょうか？

さて、昨年暮れ、第4回定例会市会におきまして、決算特別委員会が開催され、今回は委員として建設局・都市計画総局での質問を担当いたしました。

建設局への質問～

- ◎市中公園のマツクイムシ対策について
- 放置自転車対策は置くなより置き場所の確保を
- ◎アジュール舞子のオープンはいつ？
- 国道2号の渋滞解消に現実的な対策を
- ◎河川整備は生物と共に
- 王子動物園ふれあい広場について

都市計画総局への質問～

- ◎新長田地区再開発について
- こうべだれでもトイレタウン計画について
- 市営住宅の倍率について
- 市内観光バスのターミナルについて
- 公共交通のない地区のまちづくりについて（塩屋地区）

◎ 印は市会ニュースに記載しています。詳細はホームページをご参照ください。

こうべだれでもトイレタウン計画について

車椅子の方、お年寄り、乳幼児連れの方、妊婦さん、子供さん、オストメイト(*)の方、外国の方など、だれもが使いやすいトイレ(だれでもトイレ)の整備を進めていくため、こうべ「だれでもトイレタウン」計画というものが進められています。しかし、市内には、市民がよく使う古い建物で、すべてが和式トイレの場合もあります。和式トイレは、高齢者の方や身体の不自由な方にとって、関節等に自重がかかって、負担が大きく大変です。今後、古い建物についても、設置されているトイレのひとつだけでも洋式化する方向で検討できないでしょうか？

回答：現在、公共施設を整備する場合は、洋式トイレを中心に設置している。和式トイレから洋式トイレの改修については、洋式トイレの無いところをできるだけ早急に改修に取り組んでいくとともに、まだ数の少ないところにも、各施設管理者が改修を実施する機会をとらえて、積極的に洋式化を図るよう強く働きかけていきたい。

放置自転車対策は置くなより置き場所の確保を！！

放置自転車の撤去に、2億円近い費用(1台当り¥6千円)がかかっています。一方、ドイツでは、環境面から自転車を奨励しており、「自転車ステーション」と呼ばれる施設の設置が取り組まれ、入庫中に自転車修理をしたり、グッズの販売などをしていて、単なる自転車置き場からサービスステーション化することで、雇用までも創出しようという発想のようです。放置自転車を撤去する際、なぜ駐輪場に置かないのかを分析し、駐輪場の広報や確保、あるいは利用手続きの簡素化といった利便性の向上にもっと努めるべきではないでしょうか？

回答：ホームページや看板での広報に加え、駐輪指導員に駐輪場を案内する役割を担わせることも検討していきたい。垂水駅浜側の立体駐輪場をはじめ、市内4箇所の立体駐輪場で、3階部分の料金を引下げることを試行し、同時に神鉄木幡駅などの比較的利用台数の少ない市内5駅の駐輪場を、有人・有料から無人・無料に移行することも施行実施し、利用者の動向を見極めたくて、地域特性に合わせた駐輪場の在り方を検討していきたい。

*用語解説：オストメイト(病气などが原因で、腹部に人工肛門・人工膀胱(ストーマ)を持っている方のことです。便意や尿意を感じたり、我慢したりできないため、便や尿を溜めておく袋(パウチ)を腹部に装着しており、パウチに溜まった排泄物の処理やパウチから排泄物が漏れ、衣服や身体が汚れるなどのトラブルが発生した場合に対応できるトイレの設置が望まれています。)



専用トイレはこんなマークで表示されています。

何でもお気軽に声をかけてください

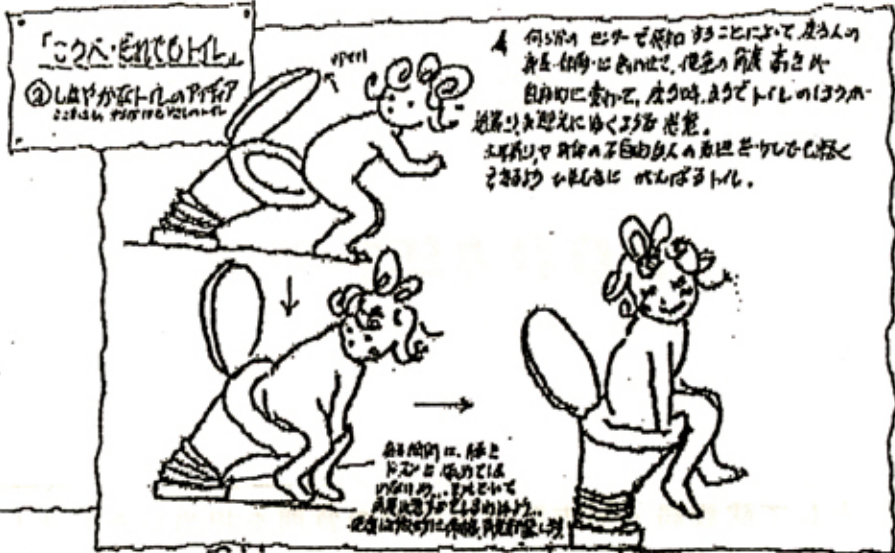
TEL&FAX 078-709-8998
Eメール happy@hiroko-club.com



*右の絵は、「こうべ・たれでもトイレ」のアイデア公募で優勝した、「しなやかなトイレ」の作品の一部です。

「しなやかなトイレ」のアイデア
～ころにも、からだにも
やさしいトイレ～

・センサーで感知して、座る人の身長・体型に合わせて便座の角度、高さが変わり、お年寄りや身体の不自由な方の負担を少しでも軽くできるようひたむきにがんばるトイレ



国道2号の渋滞対策に現実的な対策を！！

前回号で、国土交通省による垂水～須磨間の3車線化対策の計画について広報いたしました。今回、この計画の予定年度と進捗について質問を行い、早急な実現を要請しました。

回答：現在は、地下埋設物の移設協議や、JRとの交差部の施工協議等を行っている段階であり、完成時期については、明確に言える段階ではないと聞いているが、出来るだけ早期で実施するよう申し出ているところである。神戸市としても国道2号の渋滞対策は、非常に重要であると考えており、今後とも兵庫国道事務所に対して、まずは3車線化事業を重点的に促進するよう要望していきたい。

王子動物園のふれあい広場について

近年、児童虐待のニュースが後を絶ちません。みなさんも心を痛めておられないませんか？これを受けて最近の児童擁護施設には虐待を受け、心に傷を負った児童がたくさん入所してきます。王子動物園には、「ふれあい動物広場」があり、子供さんやお年寄りにも人気が高いと聞きます。ふれあい広場に子供さんたちを招待できないでしょうか？

回答：ふれあい動物広場は、人気が高く、逆に動物にストレスがたまらないよう配慮しているほど。入園料は、小学生以下は無料であり、児童養護施設については引率者を含め無料となっているのでどんどん利用していただきたい。今後、福祉施設へのPRも積極的に行い、教育支援事業としての利用促進につなげたいと考えている。

硫酸ピッチ不法投棄問題のその後について

前回の市会ニュースでは、10月の本会議において、「西区で起きた硫酸ピッチ問題について、国に廃棄物処理法の法改正を要請するべきでは？」という質問を行ったことを掲載いたしました。全国でも、23の府県での硫酸ピッチの不法投棄が判明しており、その後の関連する動きをまとめてみました。

- ・ 10月17日 神戸市が広島のリサイクル業者を告発
- ・ 産業廃棄物処理事業振興財団が、処理費用約3億6千万円のうち、1億8千万円を負担することが決定。市の負担は軽減されるものの、なおも1億8千万円が必要。
- ・ 12月12日 環境省は、11月神戸市も含めた11府県市が国に対策強化を要請したのを受け、硫酸ピッチの保管を規制する廃棄物処理法改正案を次期通常国会に提出する方針を固める。
- ・ 12月17日 尼崎市内の石油卸業者など複数の業者が仲介や運搬で関与していた疑いが強まり、県警・西署がこれらの業者など10数箇所の一斉搜索を始めた。このうち、岸和田の工場が軽油の密造に関与していた可能性が高いと見て鑑定を急ぐ。

公共交通のない地区のまちづくりについて(塩屋地区)

これは、「塩屋地区にコミュニティバスを」と質問したかったのですが、議会の議案外(交通局は前回の議会)は質問できないため、都市計画総局ではこの質問となりました。回答では、塩屋地区でまちづくりのための地域活動が盛んに行われており、アンケートや通信紙の発行等、住民意見を広く集めているところとのことでした。以前に、住民運動から塩屋北町に山陽バスが乗り入れる計画が新聞紙上で取り上げられたことがあります。塩屋の皆さんから多大な期待を持たれましたが、その後、路線やバス停の場所等で地域と折り合わず中断している状況のようです。今後、大型の市バスは無理としても、NPOの立ち上げ等により、コミュニティバスを運行できないか、など、機会あるごとに、垂水区の議員が声をあげていくことがまず必要と考えます。